

平成 26 年度 第 22 回 愛媛大学授業デザインワークショップ実施要項

1. 主 催

愛媛大学 教育・学生支援機構 教育企画室（教職員能力開発拠点）

「愛媛大学授業デザインワークショップ」は『四国地区大学教職員能力開発ネットワーク（SPOD）』事業の一環である。

2. 期 日

第 22 回 平成 26 年 7 月 5 日（土）～7 日 6 日（日）久万高原ふるさと旅行村（宿泊研修）

＜第 22 回＞

集合・出発時刻 1 日目 8:00 愛媛大学城北キャンパス正門前集合

8:10 出発（マイクロバスで移動）

※現地までは、原則として、愛媛大学から出発するマイクロバスでの移動をお願いします。

解散時刻 2 日目 15:20 愛媛大学城北キャンパス正門前解散

※詳細については以下のスケジュールをご参照ください。

3. 場 所

＜第 22 回＞久万高原ふるさと旅行村

〒791-1212 愛媛県上浮穴郡久万高原町下畑野川乙 488 番地 電話 0892-41-0711

URL:<http://www.kumakogen.jp/modules/furusatomura/>

4. 参加対象者（一度参加した者は除く）

- 1) 一昨年度から今年度にかけて大学等に採用された、授業担当または担当予定の教員（授業担当経験 5 年以上を除く）
- 2) 参加を希望する教員
- 3) 愛媛大学テニユア・トラック教員

5. 実行委員

松本 長彦（実行委員長、教育・学生支援機構長）

小林 直人（教育企画室長）

山田 剛史（教育企画室准教授）

仲道 雅輝（教育企画室講師）

清水 栄子（教育企画室助教）

林 真弥（教育企画室特定研究員）

松本 章雄（能力開発室）

秋山 裕佑（能力開発室）

6. 目的

授業を担当するにあたって必要となる基礎的な知識と技術を学びます。具体的には、授業の構想・設計・実施・評価に関わる一連の過程をグループ作業として体験し、参加者相互の話し合いを経てそれに関する能力を身につけます。

7. 目標

- 1) 適切な目的・目標設定ができるようになる。
- 2) わかりやすいシラバスを書けるようになる。
- 3) 様々な授業方法を知り、目的・目標にあった方法を選択できるようになる。
- 4) 様々な成績評価方法を知り、目的・目標にあった方法を選択できるようになる。
- 5) 学生参加型のグループ作業を、自らの授業で導入することができるようになる。

8. 研修形態

- 1) 体験型研修です。複数のセッションに分かれて、ミニ講義とグループ作業を繰り返します。
- 2) 異なる学部/学部の教員が、普段着で肩書きなしの対等な意見交換をすることで、学習効果を高めます。
- 3) 研修自体がグループ学習形式であり、学生参加型授業を体験します。

9. プログラム日程

第Ⅰ部 1日目（朝・昼・夕）プログラム日程

9:30 現地到着

時刻	内容	講師・司会(予定)	場所
9:30-9:40	(1) オリエンテーション ・研修の目的・目標の確認 ・スタッフ紹介とお願い	小林 直人	ふるさと館 会議室
9:40-10:10	(2) アイスブレーキング ・自己紹介 ・グループワーク	清水 栄子	ふるさと館 会議室
10:10-10:40	(3) ミニ講義Ⅰ 「何が学生の学びを促進するのか」	清水 栄子	ふるさと館 会議室
10:40-11:10	(4) ミニ講義Ⅱ 「コース設計&クラス設計」 ・授業計画の立て方	仲道 雅輝	ふるさと館 会議室
11:10-11:50	(5) ミニ講義Ⅲ 「シラバスの書き方」 ・目標設定の立て方	仲道 雅輝	ふるさと館 会議室
11:50-12:00	(6) グループワークⅠ「共通教育科目の開発Ⅰ」 ・目標設定 ・授業計画 ・シラバス作成	スタッフ全員	ふるさと館 会議室
12:00-13:00	集合写真撮影・昼食・休憩	—	村の茶の間 食堂
13:00-14:15	(7) グループワークⅡ「共通教育科目の開発Ⅰ」 ・目標設定 ・授業計画 ・シラバス作成	スタッフ全員	ふるさと館 会議室
14:15-14:25	休 憩	—	—
14:25-15:00	(8) ミニ講義Ⅳ「様々な授業方法」 ・講義形式のメリット・デメリット ・双方向型授業のコツ ・体験型授業 ・参加型授業	小林 直人	ふるさと館 会議室
15:00-16:00	(9) グループワークⅢ「共通教育科目の開発Ⅲ」 ・シラバス作成 ・授業計画と評価計画	スタッフ全員	ふるさと館 会議室
16:00-16:10	休 憩	—	—
16:10-16:45	(10) ミニ講義Ⅴ「よりよい成績評価の仕方」 ・成績評価の目的 ・評価の方法と評価対象	山田 剛史	ふるさと館 会議室
16:45-18:00	(11) 中間発表 ・発表 3分 ・コメント 15分	スタッフ全員	ふるさと館 会議室

第Ⅱ部 1日目（夜）プログラム日程

時刻	内容	講師・司会	場所
18:00—19:00	夕食	—	ふるさと館 食堂
19:00—21:00	(12) グループワークⅣ「共通教育科目の開発Ⅳ」 ・授業計画案作成 ※ミーティング（スタッフ）	スタッフ全員	ふるさと館 会議室
21:00—21:30	交流会	清水 栄子 林 真弥	ふるさと館 食堂
21:30—	ケビン移動・自由時間・お風呂	—	各ケビン
※シラバス&授業計画案の提出（～午前0時まで）			

第Ⅲ部 2日目（朝・昼）プログラム日程

時刻	内容	講師・司会	場所
7:30—8:30	朝食	—	村の茶の間 食堂
8:30—10:00	(13) グループワークⅤ「共通教育科目の開発Ⅴ」 ・ミニ授業の練習 ※シラバス・フィードバック（スタッフ）	スタッフ全員	ふるさと館 会議室 2F 研修室
10:00—12:00	(14) ミニ授業（導入の10分） ・ミニ授業 10分 ・討議・検討 15分	スタッフ全員	ふるさと館 会議室 2F 研修室
12:00—12:30	(15) 閉会式 ・グループ作業の振り返り学んだことは何か？ （どう実践に活かすか？） ・修了証書授与 ・閉会の言葉	松本 長彦 小林 直人	ふるさと館 会議室
12:30—13:30	昼 食	—	村の茶の間 食堂

13:45 現地出発予定

平成 26 年度 第 23 回 愛媛大学授業デザインワークショップ実施要項

1. 主 催

愛媛大学 教育・学生支援機構 教育企画室（教職員能力開発拠点）

「愛媛大学授業デザインワークショップ」は『四国地区大学教職員能力開発ネットワーク（SPOD）』事業の一環である。

2. 期 日

第 23 回 平成 26 年 9 月 1 日（月）～ 9 月 3 日（水）愛媛大学城北キャンパス

集合・開始，終了時刻，場所

- | | | |
|------|--|------------------|
| 1 日目 | 9 時 50 分集合，10:00 開始，19:30 終了予定（交流会含む）， | 共通教育北別館 42 番教室 |
| 2 日目 | 9 時 50 分集合，10:00 開始，17:00 終了予定 | ， 共通教育北別館 42 番教室 |
| 3 日目 | 8 時 50 分集合， 9:00 開始，13:00 終了予定 | ， 愛大ミュージズ |

3. 場 所

愛媛大学城北キャンパス共通教育北別館 4 F 42 番教室（マルチゾーン型教室）

愛大ミュージズ 1 F アクティブ・ラーニングスペース 2

〒790-8577 愛媛県松山市文京町 3 番

<http://www.ehime-u.ac.jp/access/johoku/index.html>

4. 参加対象者（一度参加した者は除く）

- 1）一昨年度から今年度にかけて大学等に採用された，授業担当または担当予定の教員（授業担当経験 5 年以上を除く）
- 2）参加を希望する教員
- 3）愛媛大学テニユア・トラック教員

5. 実行委員

松本 長彦（実行委員長，教育・学生支援機構長）

小林 直人（教育企画室長）

山田 剛史（教育企画室准教授）

仲道 雅輝（教育企画室講師）

清水 栄子（教育企画室助教）

丸山 智子（愛媛大学特任助教）

林 真弥（教育企画室特定研究員）

濱元 悠子（教育企画課）

松本 章雄（教育企画課）

秋山 裕佑（教育企画課）

6. 目的

授業を担当するにあたって必要となる基礎的な知識と技術を学びます。具体的には，授業の構想・設計・実施・評価に関わる一連の過程をグループ作業として体験し，参加者相互の話し合いを経てそれに関する能力を身につけます。

7. 目標

- 1）適切な目的・目標設定ができるようになる。
- 2）わかりやすいシラバスを書けるようになる。
- 3）様々な授業方法を知り，目的・目標にあった方法を選択できるようになる。
- 4）様々な成績評価方法を知り，目的・目標にあった方法を選択できるようになる。
- 5）学生参加型のグループ作業を，自らの授業で導入することができるようになる。

8. 研修形態

- 1）体験型研修です。複数のセッションに分かれて，ミニ講義とグループ作業を繰り返します。
- 2）異なる学部/学部の教員が，普段着で肩書きなしの対等な意見交換をすることで，学習効果を高めます。
- 3）研修自体がグループ学習形式であり，学生参加型授業を体験します。
- 4）全員が 10 分間の模擬授業を行います。

9. その他

- 1）カメラとビデオカメラでの撮影を行いますのでご了承ください。
- 2）修了証書は，全日程に参加された方の方に授与されますので，あらかじめご了承ください。

10. プログラム日程

第Ⅰ部 1日目（朝・昼・夕）プログラム

時 刻	内 容	講師・司会	場 所
10:00－10:10	(1) オリエンテーション ・研修の目的・目標の確認 ・スタッフ紹介とお願い	小林 直人	共通教育北別館 4 2 番教室
10:10－10:45	(2) アイスブレイキング ・自己紹介 ・グループワーク	丸山 智子 林 真弥	共通教育北別館 4 2 番教室
10:45－11:20	(3) ミニ講義Ⅰ 「何が学生の学びを促進するのか」	清水 栄子	共通教育北別館 4 2 番教室
11:20－11:25	休 憩		
11:25－12:00	(4) ミニ講義Ⅱ「コース設計&クラス設計」 ・授業計画の立て方	仲道 雅輝	共通教育北別館 4 2 番教室
12:00－13:00	移動・集合写真撮影・昼食 休 憩		共通教育北別館 4 1 番教室
13:00－13:35	(5) ミニ講義Ⅲ「シラバスの書き方」 ・目標設定の立て方	仲道 雅輝	共通教育北別館 4 2 番教室
13:35－14:50	(6) グループワークⅠ「共通教育科目の開発Ⅰ」 ・目標設定 ・授業計画 ・シラバス作成	スタッフ全員	共通教育北別館 4 2 番教室
14:50－15:00	休 憩		
15:00－15:35	(7) ミニ講義Ⅳ「様々な授業方法」 ・講義形式のメリット・デメリット ・双方向型授業のコツ ・体験型授業 ・参加型授業	小林 直人	共通教育北別館 4 2 番教室
15:35－17:00	(8) グループワークⅡ「共通教育科目の開発Ⅱ」 ・シラバス作成 ・授業計画と評価計画	スタッフ全員	共通教育北別館 4 2 番教室
17:30－19:30	交流会	丸山 智子 林 真弥	セ・トリアン

第Ⅱ部 2日目プログラム日程

時刻	内 容	講師・司会	場所
10:00ー10:35	(9) ミニ講義Ⅴ「学習評価の基本」 ・成績評価の目的 ・評価の方法と評価対象	山田 剛史	共通教育北別館 4 2 番教室
10:35ー12:00	(10) グループワークⅢ「共通教育科目の開発Ⅲ」 ・評価計画	スタッフ全員	共通教育北別館 4 2 番教室
12:00ー13:00	昼 食		
13:00ー14:25	(11) 中間発表 ・発表 3 分 ・コメント 10 分	スタッフ全員	共通教育北別館 4 2 番教室
14:25ー17:00	(12) グループワークⅣ「共通教育科目の開発Ⅳ」 ・授業計画の立て方	スタッフ全員	共通教育北別館 4 2 番教室
※シラバス：17:00 までに提出、授業計画案：18:00 までに提出 ※シラバスフィードバック（スタッフ）			

第Ⅲ部 3日目プログラム日程

時刻	内 容	講師・司会	場所
9:00ー10:00	(13) グループワークⅤ「共通教育科目の開発Ⅴ」 ・授業の練習	スタッフ全員	アクティブ・ ラーニング スペース 2
10:00ー12:30	(14) 模擬授業（導入の 10 分） ・授業紹介 ・模擬授業 ・討議・検討	スタッフ全員	アクティブ・ ラーニング スペース 2、 3F 会議室、 ミーティングル ーム、M33
12:30ー13:00	(15) 閉会式 ・振り返り （学んだことは何か？どう実践に活かすか？） ・修了証書授与 ・閉会の言葉	柳澤 康信 小林 直人	アクティブ・ ラーニング スペース 2

※内容等予定は変更になることがございます。